

Weekly  
News

西の風

発行所 購読料 月880円

西の風新聞社

〒190-0163 あきる野市館谷199

Tel 042-588-4170

Fax 042-588-4171

E-mail info@nishi-kaze.com

取材エリア

青梅市・あきる野市・羽村市・福生市・  
瑞穂町・日の出町・奥多摩町・檜原村

職員ブログ  
「地域密着ストーリー」  
配信中！  
**SEIBU**  
西武信用金庫

不動産のことなら  
**(有)ちひろ**  
あきる野市秋川4丁目15番地1  
042-(5558)3322

# 稼いで建てた会館完成

## 資源回収と野菜販売で

あきる野市富士見台自治会



木造瓦葺平屋建て(46坪)の新会館を前に、完成を喜ぶ石原会長(前列左)ら自治会役員

資源回収と野菜販売で自治会自ら資金を稼ぎ出し、建設を進めてきたあきる野市の富士見台自治会館(同市下代継)が完成し、6日に落成式が開かれた。自治会役員をはじめ住民が協力し、用地取得から8年越しの大事業を成し遂げた。

用地は自治会が借り入れをして購入。それまで年2回だった資源回収を12回(毎月実施)に増やし、さらに役員有志で畑を借りて野菜を育て、売上金を自治会に寄付して建設費に充てた。宝くじ助成金1500万円も活用した。

事業をけん引したのが、2014年から自治会長を務める石原繪理子さん。「石原さんが会長でなければとてもやり遂げられなかった」と周囲の誰もが口をそろえる。

式典であいさつに立った石原さんは、地主の相続問題により8

年前に立ち退きを求められた際、地域の小学生に「会館が無くなったら富士見台も無くなるの？」と問われ、不安を払拭するために土地を買って老朽化した会館を建て替える決意をしたと明かした。だが、建設費として会員に寄付を募ればり割が自治会を退会すると役員らに忠告され、自力で資金を賄うことに。

役員の提案で野菜づくりを始めたものの、想像以上の過酷さに30分で立ちくらみ。「あなたには無理だ」と言われるほどフライトがわいてきて、買おうと決めた」と持ち前のガッツで立ち向かった。めげずに続け、二宮のしょうが祭りで1日に60万円以上のショウガを売ったこともあったと振り返った。

100万円以上かかるとされた旧会館の解体も自治会有志で引き受けて経費を浮かせ、作業で出た鉄まで売った。石原さんは、新会館は住民らの涙ぐましい努力のたまものだとし、「皆さんの真心で建った」と地域の協力に感謝した。

設計・管理を任せられたマサル設計(同市下代継)の木下優社長は、110坪の狭い土地に少ない費用でいか

来週の新聞はお休みします。  
次号は3月24日に発行します。

落ち葉や枝に困ったら  
木切ります 枝採ります

**(有) みやび**

日の出町 042-597-0601

**100th**

おかげさまで100周年

—「ありがとう」を未来へつなぐ—

**青梅信用金庫**

家族葬はお任せください。

**セレモニーホールあきる野**

事前相談、お見積もり、施設見学、お気軽にどうぞ

年中無休24時間体制

セレモニーホール  
あきる野 第一式場



セレモニーホール  
あきる野 第二式場



**CEREMONY  
HALL**

0120-4995-89

あきる野市秋川 4-17-1

(株) 東京サービスセンター  
(株) 関東新生活互助会